

# 復旧・復興の状況報告(全4回)



- ・能登半島地震からまもなく2年(1年10カ月)、奥能登豪雨から1年1カ月経過
- ・10/29の会見から4回にわたり、**これまでの復旧・復興の状況について、4つのテーマごとに報告**
- ・今回(11/14(金))の会見では、**「農地」の復旧・復興の状況を報告**

## 報告事項

それぞれのテーマについて、「被災直後の状況」、「現状」、「今後の見込み」を報告

|   | 会見日             | テーマ   |
|---|-----------------|-------|
| ① | 10/29(水)        | 道路・河川 |
| ② | 11/ 7(金)        | 港湾・漁港 |
| ③ | <b>11/14(金)</b> | 農地    |
| ④ | 11月下旬           | 住まい   |

今回報告

# 農地・農業用施設の被害状況



・令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨により、県内の**農地や農業用施設に甚大な被害が発生**

|      |       |                         |                 |        |          |
|------|-------|-------------------------|-----------------|--------|----------|
| 【地震】 | 農地    | 地                       | ： 亀裂や沈下         | 3,621件 |          |
|      | 農業用施設 | ： 農道・水路・ため池などの亀裂や法面崩壊など |                 | 6,901件 | 計10,522件 |
| 【豪雨】 | 農地    | 地                       | ： 土砂・流木の堆積や法面崩壊 | 1,631件 |          |
|      | 農業用施設 | ： ため池の崩壊、農道・水路への土砂堆積など  |                 | 1,630件 | 計 3,261件 |



# 農業用ため池の復旧状況

- ・被災した農業用ため池422箇所は、被害の拡大防止のため、**応急措置として亀裂保護や低水管理を国、県が中心となり速やかに実施済**
  - 低水管理：ため池の堤体に亀裂、漏水等の異常が発生した場合、決壊等の二次災害を防止するため、貯水位を安全な水位まで低下
- ・復旧工事については、比較的被害が小さいため池**96箇所は、県、市町が復旧完了**
- ・残りの箇所については、下流域への影響や営農上の優先度の高い箇所から復旧を進め、**令和10年度までの復旧完了を目指す**

＜被災ため池＞  
**422箇所**(うち廃止 39箇所)  
 ※**全て応急措置済**

＜11/14時点＞  
 復旧完了：**96箇所**

▶ ＜令和10年度末＞  
**復旧完了**

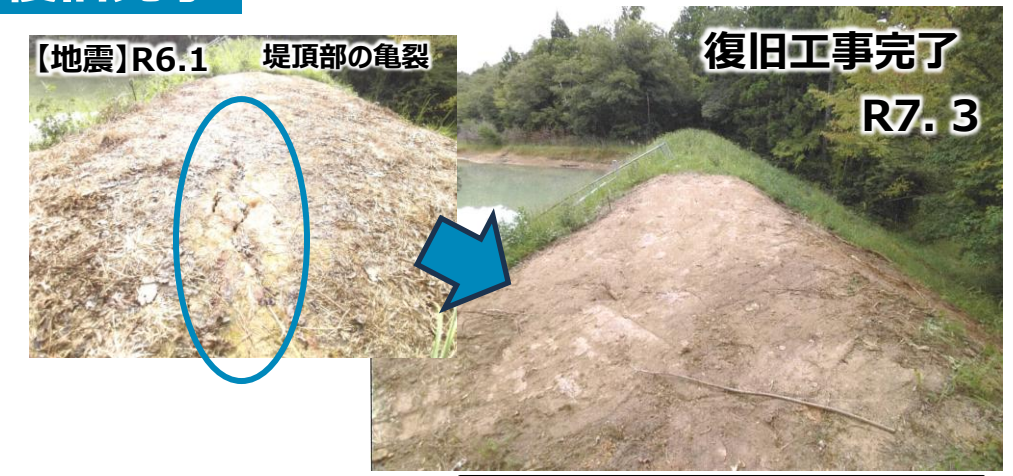
## 応急措置

＜小伊勢（輪島市）の農業用ため池＞



## 復旧完了

＜平床（七尾市）の農業用ため池＞



# 基幹的な農道の復旧状況

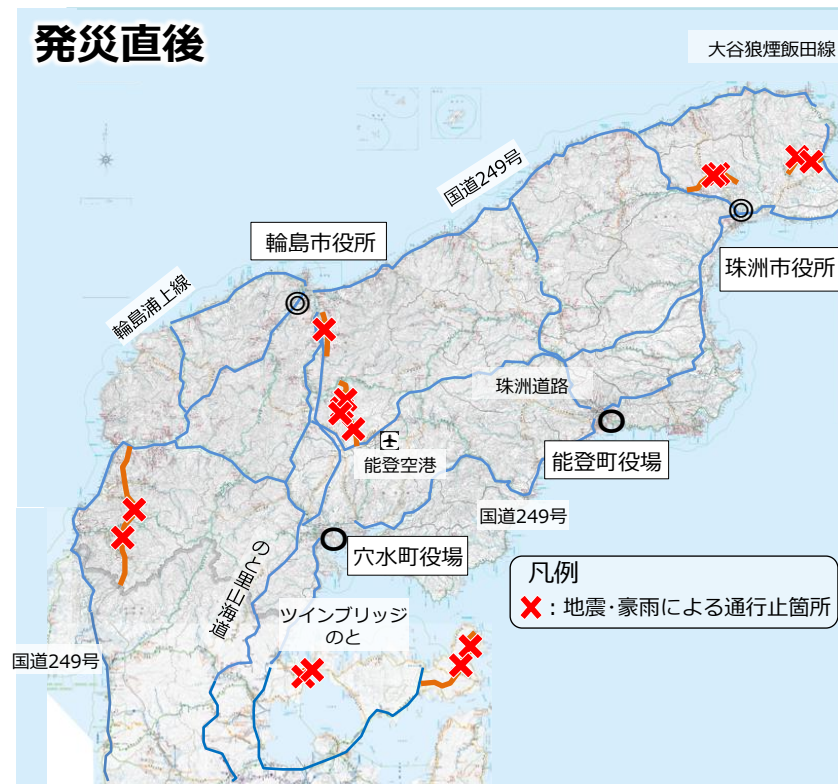
- 能登地域の基幹的な農道16路線のうち、**9路線（15箇所）**で甚大な被害を受けたが、順次、**通行止めの解除が進み、県が七尾市から受託した「ツインブリッジのと」などの応急復旧も完了し、現在の通行止め箇所は、トンネル崩壊等による大規模被害が発生した4路線**  
 → 基幹的な農道の定義：県が造成し市町が管理する、数集落ないし数市町に広がる営農団地を連結する基幹的な農道
- 令和10年度末には、復旧に時間のかかる**1路線を除き通行止め解除の見込み**  
 <発災直後> **9路線（15箇所）** ▶ <11/14時点> **4路線（8箇所）** ▶ <令和10年度末> **1路線（3箇所）**

## 農道の復旧状況

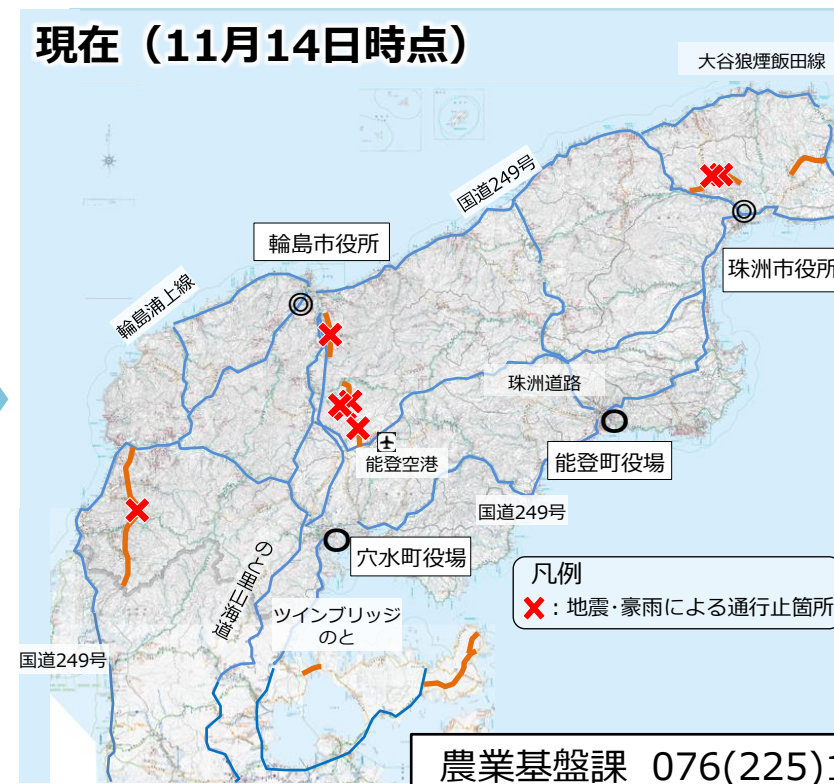


ツインブリッジのと  
令和7年6月16日  
片側交互通行による供用開始

### 発災直後



### 現在（11月14日時点）



# 「奥能登営農復旧・復興センター」の活動状況



- ・昨年11月、被災農業者のワンストップ支援組織として、「奥能登営農復旧・復興センター」を**設置**し、復旧・復興に向けた取組を加速化  
(R6年2月に、現地相談窓口の機能を拡充)  
→ 所在地：J Aのと本店内（穴水町）  
→ 構成員：県、J A、国、4市町  
＜センター長＞ 奥能登農林総合事務所長 ＜副センター長＞ 全農石川事業推進部長 ※常駐職員8名（県4名、J A 3名、国1名）
- ・これまで各種支援制度の申請支援や融資などの**相談対応**のほか、**農地等の復旧**見通しの提示や**営農再開・継続に向けた支援を実施**

## これまでの主な取り組み

### 相談対応

- **支援制度の内容説明・申請支援**  
機械の再取得、農地・水路の復旧など
- **融資相談**



### 農地等の復旧

- **農地等の復旧の見通しの提示**  
地域別説明会(8月)で概略を提示  
→11会場、450名
- **重機を活用した復旧作業の促進**  
現地で技能講習・ブル操作研修
- **圃場の大区画化等に向けた合意形成の促進**

### 営農再開の支援

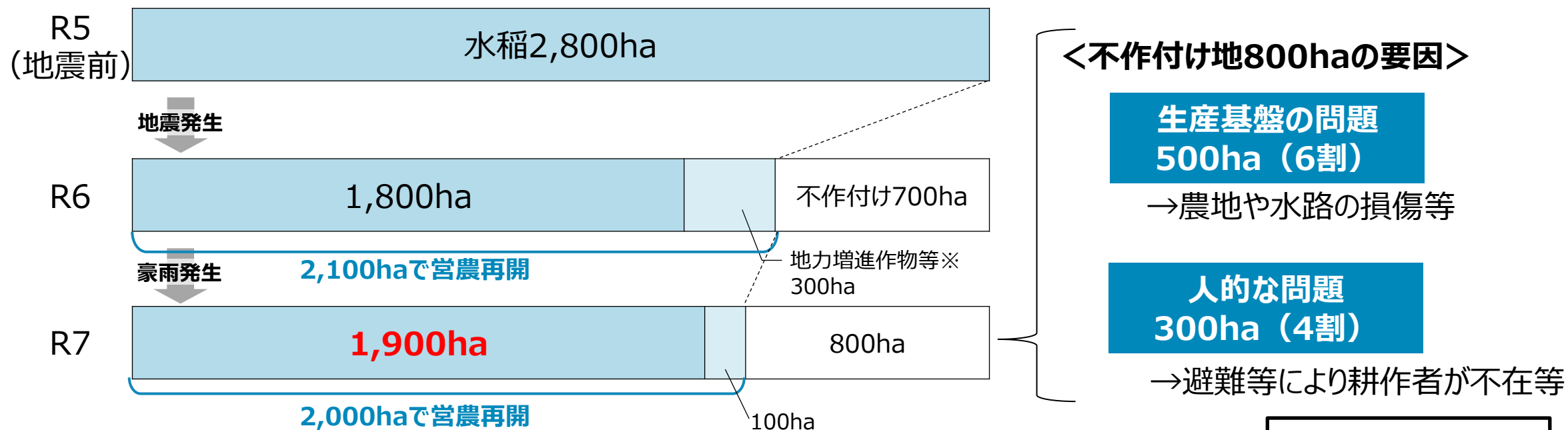
- **営農再開・継続**
  - ・集落における農地利用に向けた話し合いの促進
  - ・農作業を受託する農業者との仲介
- **労働力不足の補完**  
機械オペレーター、ボランティア等の派遣

# 奥能登地域の営農再開状況



- ・地震発生後の県の手厚い支援により、**令和6年は地震前の8割にあたる2,100ha（水稻1,800ha）で営農再開**
- ・その後、豪雨で被災したものの、**各種支援制度や奥能登営農復旧・復興センターの伴走支援等**により、**令和7年の営農再開面積は、2,000ha（水稻1,900ha）**まで回復

## 営農再開面積



※地力増進作物等：麦やソバなど土の栄養分を蓄えるために育てる作物

農林水産部企画調整室  
076(225)1612

# 令和7年の不作付け地800haのうち500haの対応①



- ・不作付け800haのうち約6割（500ha）は農地や水路損傷などの生産基盤が原因で、被害の規模に応じて被災箇所を3つに区分し、計画的に復旧する予定
- ・そのうち約200haは、令和8年の営農再開を目指す

| 再開目標 |   | R 8                                                                                                                                                                                                                                                                           | R 9                                                                                                                                                                                                                                                                                  | R 10以降                                                                                                                                                                                               |
|------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 面状   | 積 | (小規模被害) 約200ha                                                                                                                                                                                                                                                                | (中規模被害) 約150ha                                                                                                                                                                                                                                                                       | (大規模被害) 約150ha                                                                                                                                                                                       |
|      | 況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○土砂等の堆積</li> <li>○小規模崩壊や水路被害 等</li> </ul>   <p>輪島市長井町 珠洲市若山町</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地震による亀裂</li> <li>○崩壊に伴う農地・水路被害 等</li> </ul>   <p>輪島市大西山 輪島市町野町大川</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○農地の原形を留めない被害大</li> <li>○農地隆起や大規模崩落 等</li> </ul>  <p>元の河川 元の農地 珠洲市上戸町</p> |
| 対応   |   | R7年度：復旧工事                                                                                                                                                                                                                                                                     | R7年度：測量設計<br>R8年度：復旧工事                                                                                                                                                                                                                                                               | R7年度：復旧方針決定                                                                                                                                                                                          |

# 令和7年の不作付け地800haのうち500haの対応②

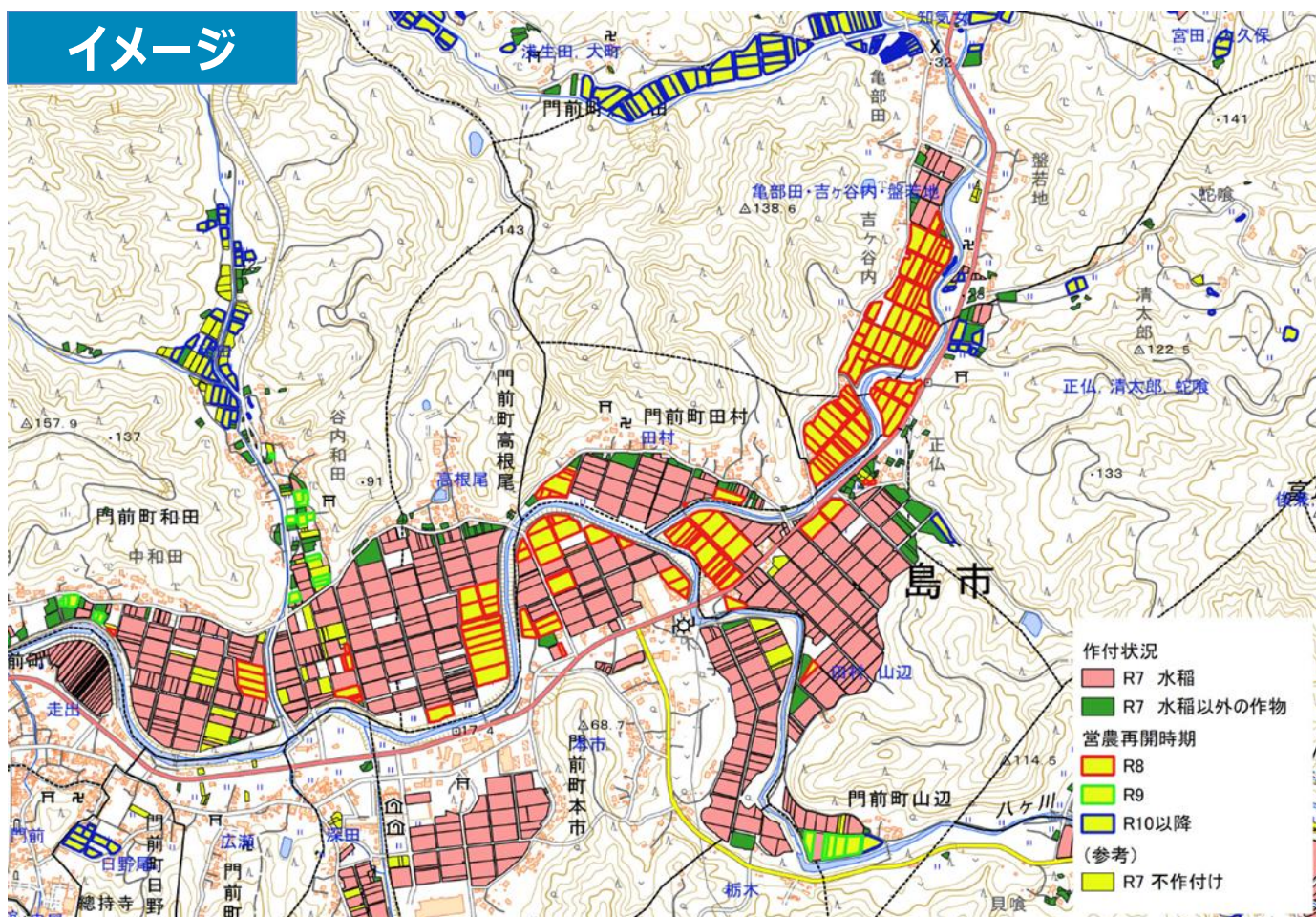


- ・農地等の復旧見込みについて、奥能登営農復旧・復興センターが、**暫定的な営農再開時期の見通し**を明示した**地区別マップ**を本年8月の地域別説明会で提示（11会場・450人）

→ 輪島市5回、珠洲市3回、能登町2回、穴水町1回

- ・**12月末までには、農地毎に、より精度の高い見通しを提示予定**

## イメージ



## 農家の声

- 農地復旧をしっかりと進めてほしい
- 単なる原形復旧ではなく、大区画化等作りやすい農地に復旧してほしい

# 令和7年の不作付け地800haのうち300haの対応



- ・不作付け地のうち**約4割（300ha）は住民の避難等による人的な原因であり**、今後の営農意向を把握するため、奥能登営農復旧・復興センターが約800人の耕作者等に対し、アンケート調査を実施中
- ・アンケートの回答内容に応じ、今後、奥能登営農復旧・復興センターが、集落における農地利用に向けた話し合いの促進や、農作業を受託する農業者との仲介などを行い、営農再開に繋げる



集落における農地利用に向けた話し合い



農作業を受託する農業者との仲介

# 「奥能登営農復旧・復興フォーラム」の開催



今後の奥能登地域の農業の復旧・復興に向けて、農業者や市町、JAなどの関係者が一堂に会する「奥能登営農復旧・復興フォーラム」を開催し、**次年度に向けた営農意欲を喚起**

**日 時** 令和7年12月6日（土） 15：00～16：30

**会 場** JAのと本店4F大ホール（穴水町）

**参加者** 国・県・奥能登4市町・JA・農業者など450名

**内 容** ・復旧・復興に向けた県の取組状況の報告

・基調講演 「中越地震からの農業の復興」

農事組合法人グループファーム武道窪（新潟県）阿部 恒雄 氏

・県内外の農産物販売事業者からの激励

生活協同組合パルシステム埼玉（埼玉県）理事長 西内 良子 氏 など

・農家代表による復興に向けた決意表明

米農家（珠洲市・瀬法司 公和 氏）、園芸農家（輪島市・上田 千恵 氏）



農事組合法人グループファーム武道窪  
阿部 恒雄氏

- ・令和6年能登半島地震・奥能登豪雨からの復旧・復興は、**本県及び全国の多数の皆様**の支援・協力をいただいた
- ・こうした支援に対し深く敬意と感謝の気持ちを伝えるため、**知事感謝状を贈呈**

## <感謝状贈呈式の概要>

**開催日時** 12月10日（水）13時～

**場所** 石川県地場産業振興センター 大ホール

**次第** 知事感謝状贈呈、知事挨拶、議長祝辞など

**出席者** 復旧・復興に支援をいただいた機関等の代表者  
※感謝状を贈呈する機関等（約350機関）

# 能登の祭りの再開状況

- 令和7年は、キリコ祭りなど能登の主な祭り226件の**約5割にあたる119件**(R7.10月末)で開催
- 令和6年の1.8倍**となり、**祭り再開の動きが拡大**  
 → 七尾市以北6市町の主な祭り272件のうち、コロナ禍前から「神事のみ」や「中止」の46件の祭りを除く226件に市町が聞き取り

## 能登の祭りの再開状況

|     | コロナ禍前 | R6.10月末時点    | R7.10月末時点     |
|-----|-------|--------------|---------------|
| 開 催 | 226件  | 68件<br>(30%) | 119件<br>(53%) |



あばれ祭



輪島大祭

# 能登の祭りの再開支援

- ・祭りの再開を後押しするため、準備から開催まで3年間で最大150万円を支援(R6～)しており、**今年度は135件、約 1 億円を助成**(10月末時点)
- ・今年度「**祭りお助け隊**」を創設し、あばれ祭や輪島大祭など要望のあった全**21の祭り(31地区のニーズ)**に**451人**を派遣

## 再開支援助成金（いしかわ県民文化振興基金）

＜助成実績＞ **R7年度**（10月末現在）：**135件 98,940千円** ／ R6年度：98件 58,752千円

＜活用事例＞キリコや保管庫の修繕、法被の購入、キリコのバッテリー等の資機材借り上げ、仮設トイレの設置 など

## 祭りお助け隊

- ＜参加者の声＞
- ・地域の方々と協力し、**祭りの開催に貢献ができ、貴重な経験**となった
  - ・祭りへの参加を通じて能登が好きになった。**来年以降も是非参加したい**
- ＜祭り実施団体の声＞
- ・祭りを開催することができ、**復興に向けた弾みとなった。今後も継続して参加してほしい**
  - ・祭りお助け隊との交流を通じて、**自分たちの祭りの価値を再認識し、祭りを継承する意志が強まった**
- ＜主な派遣実績＞
- |          |        |     |         |        |     |
|----------|--------|-----|---------|--------|-----|
| 7/4 ,5   | あばれ祭   | 17人 | 8/23    | 輪島大祭   | 27人 |
| 8/2      | 石崎奉燈祭  | 80人 | 8/23,24 | 富木八朔祭礼 | 60人 |
| 8/14 ,15 | 沖波大漁祭り | 9人  | 9/20    | お熊甲祭   | 58人 |

# 地震・豪雨による義援金受付期間の延長

## これまでの義援金の受付状況 (R7.11.10時点)

【能登半島地震分】**8 1 7 億 8,6 9 1 万 3,2 3 7 円**

【奥能登豪雨分】**5 1 億 9,9 7 8 万 4,6 0 3 円**

## 今なお多くの義援金をいただいている状況を踏まえ、受付期間を令和8年度末(R9.3.31)まで延長

→ 受付期間：R7.12.26 → R9.3.31

## 皆さまからのご厚志を被災された方々にお届けし、地震・豪雨からの生活再建を後押し

→ 住家が全壊した被災者への配分額：260万円（配分額は過去の災害の中でもトップクラス）

被災者への配分額は、これまで、地震分は5次・豪雨分は2次にわたり、「義援金配分委員会」において決定

国内外の皆さまからの  
心温まるご支援に深く感謝！

## 義援金の受付

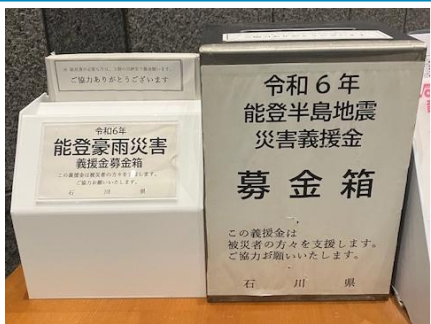
### <現金の場合>

受付窓口・募金箱を設置（平日9時～17時）

- 県庁（窓口：行政庁舎3階 出納室、募金箱：行政庁舎1階 総合案内）
- 小松県税事務所 ○ 東京事務所 ○ 大阪事務所 等

### <振込の場合>

| 受取人口座名義                | 振込先銀行名      | 口座番号           |
|------------------------|-------------|----------------|
| 石川県令和6年<br>能登半島地震災害義援金 | 北國銀行県庁支店    | 普通預金28593      |
|                        | ゆうちょ銀行及び郵便局 | 00100-8-452361 |
| 石川県令和6年<br>能登豪雨災害義援金   | 北國銀行県庁支店    | 普通預金30433      |
|                        | ゆうちょ銀行及び郵便局 | 00170-5-697953 |



※県のほか、日本赤十字社石川県支部、石川県共同募金会においても受付

健康福祉部企画調整室 076(225)1412